

読者モデルのお仕事体験

ツアーガイド

Tour Guide

海外旅行で日本人ガイドさんを見て、海外で働きたいと思い始めた人も多いのでは？美しい海や動植物が溢れるパースでは、ツアーガイドは人気の職業。今回は、世界中から観光客が集まるロットネスト島を訪れる『日本語ガイド付きおまかせツアー（ロットネストエクスプレス社主催）』のガイドに、島にはすでに2回行ったことがあるという佐々木悠さんがチャレンジ！

ご協力頂いた会社



Rottneast Express ロットネスト エクスプレス

パースの沖合い19kmに浮かぶリゾート・アイランド、ロットネスト島へ、パースやフリーマントルなどからフェリーを運航。日本語ガイドや宿泊付きなどのパッケージも提供し、目的に合った旅が選べる。乗り場では日本人スタッフが迎えてくれる。

読者モデル



ささき はるか 佐々木 悠さん

(25才) ワーキングホリデー
在パース歴：1年6ヶ月
セカンドワーキングホリデービザを取得し、パース生活も2年目に突入。カフェでウェイトレスとして忙しく働く毎日を通す。11月にはご両親が来豪予定。

8:00am オフィスでミーティング

1 ツアー開始30分前に Barrack Street Jetty にあるオフィスに集合。日本語ガイドの久美子さんと、ツアーで配られる日本語ガイドブックを見ながらスケジュールを確認。



8:20am お客様が到着



2 本日のツアーのお客様は、親戚同士で旅行中の5名のグループ。お客様に自己紹介をし、まずはツアーシールを胸に貼ってもらふ。久美子さんは、トイレの場所や乗船時間などをテキパキと説明。

8:30am フェリーに乗船

3 ロットネストエクスプレス社の新型フェリーに乗船。久美子さんはお客様を見晴らしのいい窓際に案内し、すぐに外の景色の説明を開始。私はお客様への飲み物のサービスを担当。



カウンターに立つツアーオペレーターの寺澤さん(写真右)にも見送られ、オフィスを出発！



10:50am ロットネスト島到着

4 通常は1時間45分で着くが、今日は少し遅れて到着。船を降りてからすぐに、観光案内所やカフェやお店の説明をする久美子さん。港に浮かぶ黄色い杭を指して、「あれは個人のボートを停めるための印で、購入するには15年待ちなんですよ」。お客様と一緒に思わず「へー！」。

6 「窓の外の岩場の上にある鳥の巣は、築50年なんですよ」と聞いてびっくり。小さくしか見えないけど、さすがツアー。ちゃんと近くで撮影された写真が車内で回ってきました(右上写真)。



11:30am バスツアー出発

5 島を一周する観光バスに乗り込む。バスは他のお客様と一緒になので、バスガイドさんの英語の説明の後、久美子さんが日本語で説明をする。



7 バスツアー最大のハイライト、島の最西端『ケープ・ブラミング』に到着。バスから降りて15分間のフリータイム。この日は天気もよく見晴らしも最高。「自然保護植物やヘビがいることもあるので、遊歩道から下りないで下さいね」と、久美子さんは常にお客様をケア。



私もここまで来るのは初めてだったので、目の前に広がる絶景に、お客様と一緒に感動！そして、お客様の思い出の写真を撮影。緊張します。



ここではタイミングがよければ、イルカやクジラも見れるそう。「あ、イルカがいる！」とお客様。私は残念ながら見つけれず…

次頁
上段へ